

## S REPORT サステナブルレポート No.108

# 森林から生まれる 楽器を未来へ繋ぐ

廃棄物

環境サービス

再資源化

## ■ 高級木材の使用状況

- 違法伐採等により高級木材の数が激減し、準絶滅危惧となりワシントン条約で国際取引の規制対象となった
- ギターに使われるブラジリアンローズウッドは、1980年代のブラジルにおける経済成長に伴い原生林が宅地になるとすぐに絶滅危惧種に指定された
- 楽器の特性上、見た目だけでなく音質にも関わる木材には、常に良質なものが求められる
- 天然林では多幹で多くの枝を持つことが多く、**製材時の歩留まり\*は9%程度**で、それ以外は**廃棄**されていた

\*歩留まり→「原料（素材）の投入量から期待される生産量に対して、実際に得られた製品生産数（量）比率」のこと

## ■ ギターに使われる木材の主な樹種

|      |              |         |
|------|--------------|---------|
| ボディ材 | ブラジリアンローズウッド | 附属書Ⅰに該当 |
|      | マホガニー        | 附属書Ⅱに該当 |
|      | アッシュ         | 附属書Ⅲに該当 |
|      | メイプル         |         |
|      | バスウッド        |         |
| ネック材 | アルダー         |         |
|      | マホガニー        | 附属書Ⅱに該当 |
| 指板材  | メイプル         |         |
|      | ブラジリアンローズウッド | 附属書Ⅰに該当 |
|      | ローズウッド全般     | 附属書Ⅱに該当 |
|      | 黒檀（エボニー）     | 附属書Ⅱに該当 |
|      | メイプル         |         |

出典：経済産業省「ワシントン条約規制対象種付属書・植物」を基に筆者作成

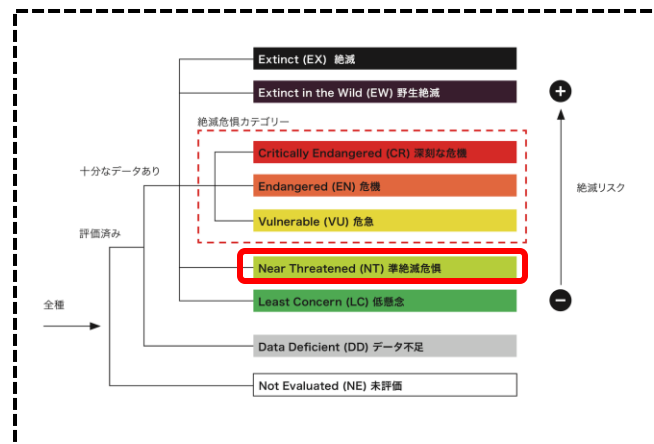
## ■ ワシントン条約附属書Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ

|           | 附属書Ⅰ                                             | 附属書Ⅱ                                    | 附属書Ⅲ                                      |
|-----------|--------------------------------------------------|-----------------------------------------|-------------------------------------------|
| 掲載基準      | 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの            | 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの | 締約国が自国内の保護のため、他の締約国・地域の協力をするもの            |
| 国際取引の規制内容 | 商業目的取引は禁止<br>学術研究を目的とした取引は可能<br>輸出国・輸入国双方の許可書が必要 | 商業目的の取引は可能<br>輸出国政府の発行する輸出許可書等が必要       | 商業目的の取引は可能<br>輸出国政府の発行する輸出許可書又は原産地証明書等が必要 |

出典：林野庁「ワシントン条約（絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約（CITES）」をもとに筆者作成

## ■ 準絶滅危惧 NEAR THREATENED (NT)

「深刻な危機」「危機」「危急」のいずれの要件も現段階では満たしていないが、近い将来これらの絶滅危惧の категорияに合致、あるいはするらしいと考えられる種



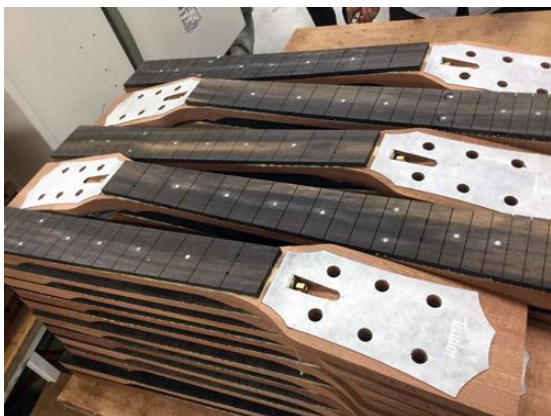
出典：国際自然保護連合（IUCN）、赤枠：筆者追記

## 準絶滅危惧種の希少な高級木材を救う

### ■ 米・テイラーギター社の取り組み

- 高級木材1本の幹のうち**10%の真っ黒い部分を使用した**ギターの指板材で使われる「**エボニー（黒檀）**」の製造時、**白い**（まだらが煙のように見える）**模様があるため**廃棄されていた90%を全て同価格で買い取り、製品に取り入れた
- 黒くないエボニーを「**スモーキーエボニー**」と名づけ、**黒いエボニーと同価格で買い取り、木材を余すことなく使い切る**製造方法に切り替えた
- 見た目の問題だけで廃棄されていた白っぽいエボニーは、音響特性に全く問題がなく同質
- アコースティックギターモデルに、**このスモーキーエボニーを積極的に使用**し、現在アメリカでエレキギターを抜いて**販売額NO1の商品**となった

### ■ スモーキーエボニーの指板



出典：株式会社石橋楽器店

### ■ ギター業界の価値観を率先し変革するというリーダーシップ

- ・ 黒いエボニーが枯渇しない様、カメルーンでエボニーを育てる事業も展開し、現地で雇用を生み、資源を守っている
- ・ 持続可能な開発（英: Sustainable Development, SD）、  
「将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満足させるような開発」は楽器業界でも様々な取組がなされている
- ・ 数年前から熱帯など特定の地域の森林生態系の負担を軽減するために、都市木材からギターを作るというアイデアを模索

出典：株式会社石橋楽器店を基に筆者要約

希少な高級木材の端材も無駄にしないために…

### ■ギター工房で、端材を使う新しい取り組み

- 飲食店店主からの提案で、ギター製作の際に出る端材から木皿を制作
- **ギター向けの高級木材（メイプル、マホガニー）は、一般的な食器に使うものより含水率が低く、上質で耐久性**がある
- **端材を利用することで安価で高い品質**のものを作ることができる

### ■神戸の人気バル「肉バルSow」と老舗ギター工房「Top Guitars」による食器の製造



- ・ 2020年秋から実際に肉バルSowの店舗で使用し始めたところ、口コミが広まり、他の飲食店でギターファンから問い合わせが殺到しているのだという
- ・ メイプル、マホガニーなどギターを弾く方にはお馴染みの木材を食器にできるのは、職人としても面白いという
- ・ **ハードに使っても痛みが少なく**、業務用食器としても重宝しているという

出典：まいどなニュース

## 希少な高級木材との今後の課題

### ■企業に求められる取り組み

- 伐採された木材に対して、**いかに長くその森林環境を持続できるか**、**資源をいかに効率良く無駄なく使うか**、というモラルと工夫がメーカー側に求められている
- **木材伐採会社を自分達で所有する**事で、**自社で伐採量を厳重に管理**し、**森林育成**に努める企業が増えている
- 木は植林後に数十年～数百年、数千年と生き続け、その後伐採されて植物としての生命が終わった後、木材としての価値を発揮されて生き続けるが、楽器製造後の余った端材も**三度目の新しい命を吹き込んで無駄なくありがたく使いきり**、大事にしていきたい
- 木を切って楽器を作るだけではなく、**「木も創れる」企業の取り組みを増やす**ことが必要だ

### ■持続的可能なビジネスモデル実現のための三本柱

#### 現存の資源を有効的に使う (森林管理)



- ・適切な森林管理による形質改善
- ・材料利用率向上による資源の効率的利用



#### 将来のために資源を作る (計画的な植林)



- ・計画的植林による資源量の管理
- ・植林材の利用による資源化サイクルの促進



#### 自発的な森林を目指す (インセンティブ向上)



- ・森林の主体となるコミュニティとの連携
- ・楽器と森林をつなぐ（先進国と途上国）



出典：ヤマハ株式会社を基に筆者作成

## 資源を持続可能な形で管理・利用する



## ■ 多方面での端材再利用



ピアノの響板、鍵盤を製造する過程で出た端材（アカエゾマツ）を使用して制作したクリスマスツリー

出典：facebook「ヤマハ音楽部」



国内ピアノ製造工場の木材加工工程から排出されるおがくずを活用した牛の敷料



出典：ヤマハ株式会社

## ESG経営の 分析・実行・発信。

国内外のESG情報を提供し、プロジェクトの提案と支援を行います。



▶ 環境コンサルティング事業

情報提供から実行支援まで

## SDGs・ESGの企業対応を 支援しています。

- ✓ 何から取組み始めればいいのかわからない
- ✓ 経営層や社員への浸透に悩んでいる
- ✓ SDGs・ESG投資に関する社内セミナーや社員研修を行いたい

無料！

お問い合わせ／お見積もり

お急ぎの方はお電話で

📞 03-5542-5300

受付時間 9:00～19:30

## 参照・引用資料

- 経済産業省,「ワシントン条約規制対象種付属書・植物」,2020年8月28日  
([https://www.meti.go.jp/policy/external\\_economy/trade\\_control/02\\_exandim/06\\_washington/download/cites\\_appendices\\_flora.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/02_exandim/06_washington/download/cites_appendices_flora.pdf))
- 林野庁,「ワシントン条約(絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約(CITES))」(<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/goho/jouhou/sankou.html>)
- 国際自然保護連合(IUCN),「IUCNレッドリストカテゴリーと基準 3.1版 改訂2版」  
([https://nc.iucnredlist.org/redlist/content/attachment\\_files/iucn\\_categories\\_and\\_criteria\\_japanese.pdf](https://nc.iucnredlist.org/redlist/content/attachment_files/iucn_categories_and_criteria_japanese.pdf))
- まいどなニュース,「怪我の功名? ギターの端材で作った飲食店のユニーク食器 コロナ禍が生んだコラボに注目集まる」,2021年2月1日 (<https://maidonanews.jp/article/14151750>)
- 株式会社石橋楽器店,「【動画】絶滅危機の黒檀(EBONY材)について【持続可能な木材調達】を考えるTAYLORのビジョン」,2017年10月18日 (<https://www.ishibashi.co.jp/sale-event/19396>)
- ヤマハ株式会社,「次代も変わらぬ音色を響かせるために~持続可能な木材調達と地域共生の森林経営~」([https://www.yamaha.com/ja/csr/feature/feature\\_04/](https://www.yamaha.com/ja/csr/feature/feature_04/))
- facebook・ヤマハ音楽部,「ピアノの端材でできたクリスマスツリー」,2018年11月28日  
([https://www.facebook.com/permalink.php?id=258929060794988&story\\_fbid=2068427686511774](https://www.facebook.com/permalink.php?id=258929060794988&story_fbid=2068427686511774))
- ヤマハ株式会社,「サステナビリティ・持続可能な資源の利用」([https://www.yamaha.com/ja/csr/environment/sustainable\\_resource\\_use/](https://www.yamaha.com/ja/csr/environment/sustainable_resource_use/))

## サステナブルレポートに関するお問い合わせ先：

**S**REPORT 編集部 ☎ 03-5542-5300 ✉ [info@sfinter.com](mailto:info@sfinter.com)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

# Satisfactory



全従業員で  
毎週更新中

<https://www.sfinter.com/report/>